

下肢切断術を受けられる患者様へ

様 主治医() 受持看護師() 説明者() 説明日 年 月 日

◆特別な栄養管理の必要性 (有 ・ 無)

◆総合的な機能評価 (該当する場合別紙にて評価)

経過	入院時 (/)		手術当日(/) 時 分~予定		術後1日目 (/)	術後2日目	術後3~4日目	術後5日目	術後6~21日目 退院または転院			
			術前	術後								
アウトカム	手術による合併症の理解が できている。		体調の変化がない。		術後の出血がない。痛み止めで痛みが軽減する。		ドレーン排液に問題がない		ドレーン抜去ができる。		退院後の生活に不安がない。	
検査受診	・麻酔科受診								・採血			
処置	・ネームバンド装着 ・創部ガーゼ交換						・創部ガーゼ交換 (ガーゼ汚染時)				・出血が少なくなればドレーンを抜きます	
薬剤	□内服薬は医師の指示のもとで 服用してください		□手術室で点滴をします □()時から点滴をします (麻酔科医の指示によります)		□食事がとれたら内服薬を服用してください (血糖降下剤は翌日から服用して下さい) ・点滴は食事がとれるまで行います		□内服薬はいつも通りに 服用してください (ただし抗血小板剤は 再開日を説明します)					
安静度	・制限はありません				・ベッド上安静(体位変換はできます) (下腿または膝で切断した方は患肢挙上)		・安静度フリー					
食事	・普通食 ※手術前日の夕食後は 食べられません		・朝・昼絶食 □水分は()時まで飲めます (麻酔科医の指示によります)		・4時間後より水分がとれます その後食事もとれます		・普通食					
排泄	・トイレ				・排便はベッド上 ・尿を出すための管が入っています		・トイレ					
清潔	・シャワー浴できます						・清拭		→		・ドレーン抜去後は シャワー浴できます	
説明指導	・入院時オリエンテーション ・手術前オリエンテーション(看護師) ・手術説明(主治医) (/ 時 分頃)				・手術後の説明(患者・家族)				・リハビリ開始していきます ・身体障害者手続きについて		・退院後の療養について	

* 病状に応じて予定は変更することがあります。ご不明な点があれば、主治医・受持看護師にお尋ねください。

2004年2月作成
2007年6月修正

患者様 (親権者または代理人) サイン _____

- ・創部出血がない
- ・検査データに問題がない

このような状態であれば退院できます